

2024年度（2025年3月期） 第2四半期(中間期)決算説明資料

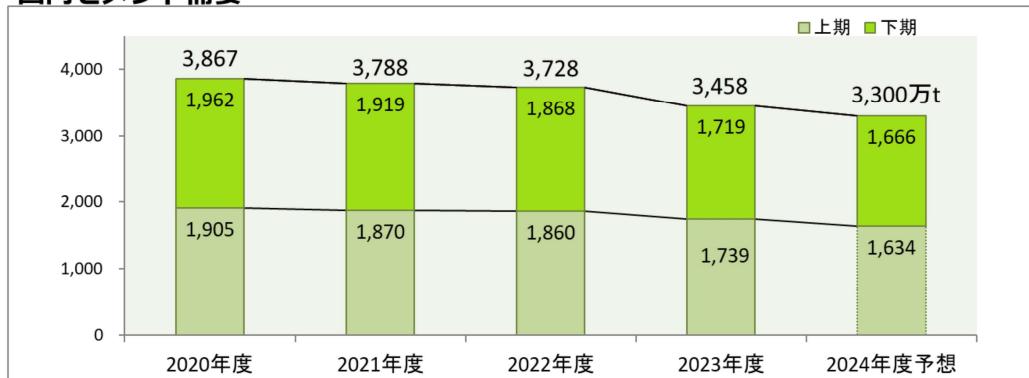
2024年11月12日

 住友大阪セメント株式会社

1. 国内セメント需要・当社販売数量
2. 2024年度 第2四半期(中間期)決算
3. 2024年度 通期業績予想
4. 補足資料

1. 国内セメント需要・当社販売数量

国内セメント需要



当社国内販売数量



当社輸出数量



国内セメント需要、当社のセメント販売状況についてです。

2024年度上期の国内セメント需要は、
建設・物流業界の人手不足や時間外労働規制の影響により、
前年同期を6.0%下回る1,634万tとなりました。
2024年度通期では3,300万tと想定しています。

2024年度上期の当社の国内販売数量は356万6千tで
前年同期を9.0%下回りました。
2024年度通期では726万6千tと想定しています。

2. 2024年度 第2四半期(中間期) 決算概要

単位：億円

	24年度 中間	23年度 中間	増減	
① 売上高 ・セメント事業や新材料事業の 売上減少等により減収	売上高	1,086	1,098	▲ 12
② 営業利益 ・セメント事業での値上げ効果や 石炭価格の低下等により増益	営業利益 (うちセメント事業)	22.8 (▲16.7)	18.4 (▲30.4)	4.4 (13.7)
③ 営業外損益 ・為替差損益の悪化等	営業外損益	▲ 1.6	8.4	▲ 9.9
	経常利益	21.2	26.8	▲ 5.5
④ 特別損益 ・前期の政策保有株式売却益計上 の反動による悪化	特別損益	▲ 2.2	39.6	▲ 41.8
	中間純利益	9.4	58.8	▲ 49.4

2024年度中間期において

売上高は、セメント事業や新材料事業での売上減少等により、
1,086億円と前年同期と比べ12億円の減収となりました。

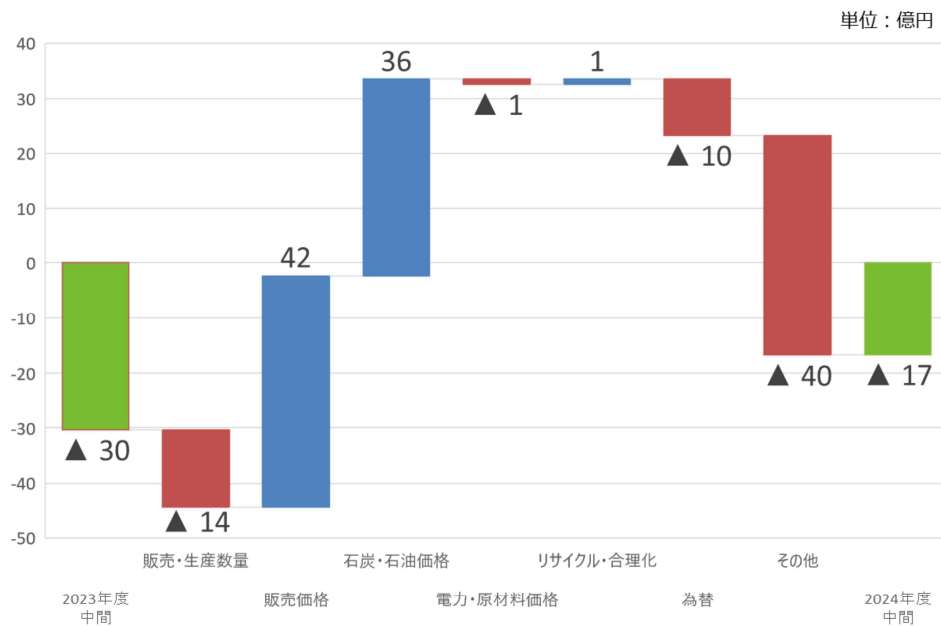
営業利益は、セメント事業において

値上げ効果や石炭価格の低下があったものの、
販売数量の減少、為替の影響、その他コスト増加等があったことから、
前年同期からの改善は4億4千万円にとどまり、22億8千万円と
なりました。

また、営業外損益では為替差損益の悪化、

特別損益では前期の政策保有株式売却益の反動もあり
中間純利益は前年同期と比べ49億4千万円悪化の
9億4千万円となりました。

2. 2024年度 第2四半期(中間期) セメント営業利益増減内訳



2024年度中間期のセメント営業利益は販売価格で42億円、石炭・石油価格で36億円の好転があったものの、販売・生産数量減少で14億円の悪化、為替の円安影響で10億円の悪化、その他において年初でも想定していた製造固定費や運搬費の悪化に加え、販売・生産数量減少によって前期石炭在庫影響が想定より長引いたこと等もありコスト増加影響が大きくなったことから、前年同期と比べ13億円改善したものの、17億円の赤字となりました。

2. 2024年度 第2四半期(中間期) セグメント別売上/損益

単位：億円

	24年度 中間		23年度 中間		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
セメント	776	▲ 16.7	783	▲ 30.4	▲ 7	13.7
鈹産品	88	16.2	73	16.3	15	▲ 0.1
建材	119	7.8	105	5.9	13	1.9
光電子	11	▲ 2.5	12	▲ 1.7	▲ 0	▲ 0.8
新材料	73	9.8	106	18.7	▲ 33	▲ 8.9
その他	19	7.5	19	8.4	▲ 0	▲ 0.9
合計	1,086	22.8	1,098	18.4	▲ 12	4.4

セメント以外の事業では、

鈹産品は、

海外向け石灰石の販売数量の増加等により増収となりましたが、
採掘コストの増加等により前年並みの営業利益となりました。

建材は、

地盤改良工事が増加したことに加え、
コンクリート構造物補修・補強材の販売が増加したことなどから、
増収増益となりました。

光電子は、

L N 変調器での生産コストの増加などにより営業損失。

新材料は、

半導体製造装置部品である E S C（静電チャック）の販売が減少
したことなどから減収減益となりました。

3. 2024年度 通期業績予想

単位：億円

① 売上高

- ・セメント事業や新材料事業で売上減少するものの、鉱産品事業や建材事業の売上増加により増収

② 営業利益

- ・セメント事業での値上げ効果や石炭価格の低下等により増益

③ 営業外損益

- ・為替差損益の悪化等

④ 特別損益

- ・当期も政策保有株式売却益を見込む

⑤ 配当

- ・据え置き

	24年度 予想	23年度 実績	増減
売上高	2,238	2,225	13
営業利益 (うちセメント事業)	84.0 (6.6)	72.5 (▲14.4)	11.5 (21.0)
営業外損益	▲ 1.0	12.3	▲ 13.3
経常利益	83.0	84.8	▲ 1.8
特別損益	22.0	101.6	▲ 79.6
当期純利益	78.0	153.4	▲ 75.4
1株当たり配当	120円	120円	-

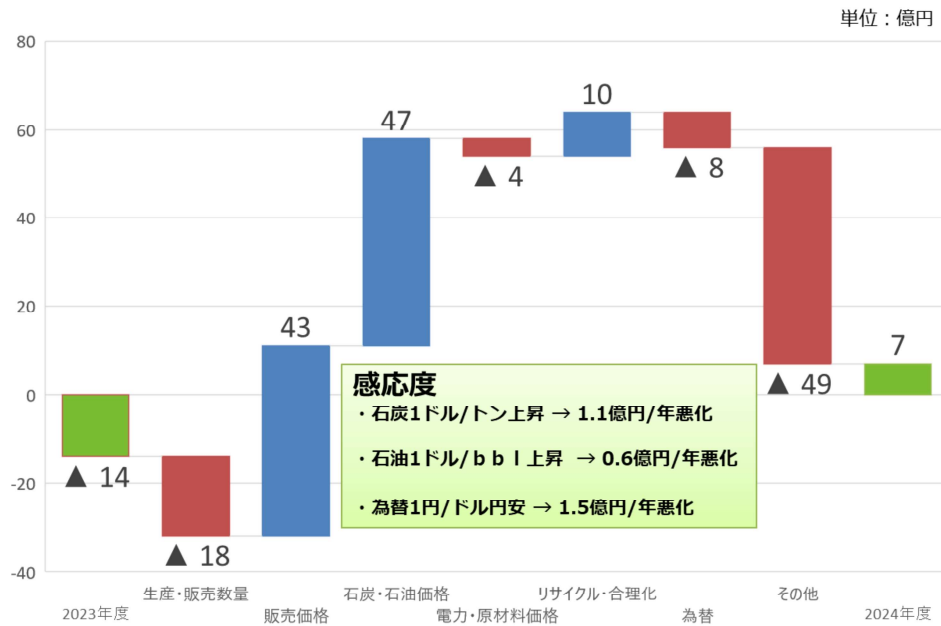
2024年度通期業績予想について、
売上高はセメント事業や新材料事業で減少するものの、
鉱産品事業や建材事業での増加により対前年13億円増収の
2,238億円を見込んでおります。

営業利益は、セメント事業で値上げ効果や石炭価格の低下などがあるものの、コスト増加の影響などにより対前年11億5千万円の改善にとどまり、84億円と見込んでおります。

経常利益は営業利益で改善の一方、営業外損益では為替差損益の悪化でほぼ前年並み。

特別損益においては、当期も政策保有株式売却を進めるものの、売却益は前年と比べ減少することから、
当期純利益は対前年75億4千万円悪化の78億円を見込んでおります。

3. 2024年度 セメント営業利益増減内訳（対前年）



2024年度のセメント営業利益については中間期同様の傾向で、販売価格で43億円、石炭・石油価格で47億円の好転を見込むものの、販売・生産数量減少による18億円の悪化、その他において年初でも想定していた製造固定費や運搬費の悪化に加え、販売・生産数量の減少による前期石炭在庫影響が長引いたことの影響等があり、前年14億円の赤字から21億円改善するものの7億円の黒字にとどまる見込みとしております。

3. 2024年度 通期業績予想修正（対年初予想）

単位：億円

	24年度予想 (24/11/12公表)	年初予想 (24/5/14公表)	増減
① 売上高 ・セメント国内販売数量の減少 等による減収	売上高 2,238	2,295	▲ 58
② 営業利益 ・セメント国内販売数量の減少 等による減益	営業利益 (うちセメント事業) 84.0 (6.6)	111.0 (35.1)	▲ 27.0 (▲28.5)
③ 配当 ・据え置き	営業外損益 ▲ 1.0	2.0	▲ 3.0
	経常利益 83.0	113.0	▲ 30.0
	特別損益 22.0	25.0	▲ 3.0
	当期純利益 78.0	103.0	▲ 25.0
	1株当たり配当 120円	120円	-

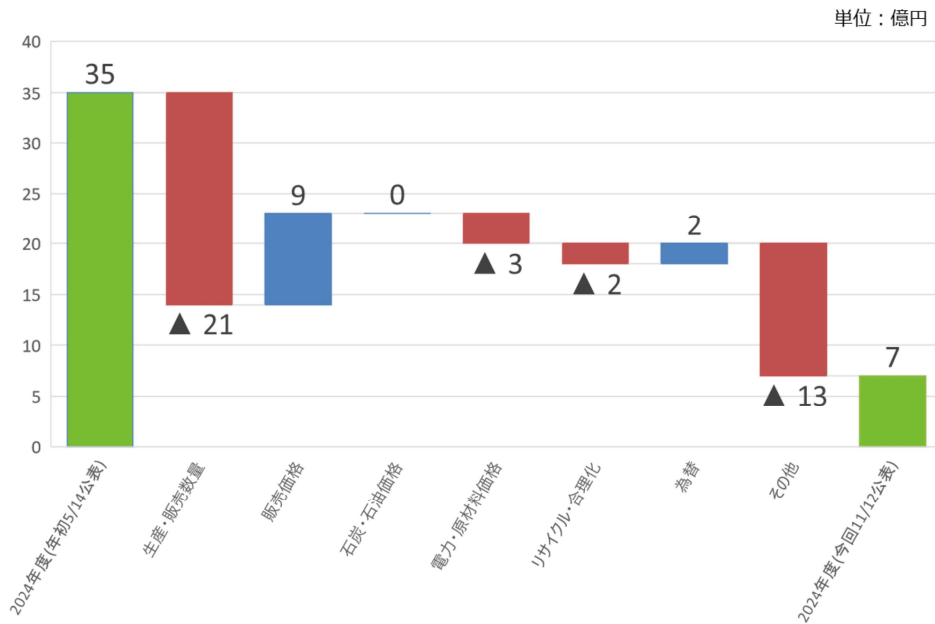
2024年度の通期業績予想について、
5月公表の年初予想に対して、売上高・営業利益・経常利益
及び当期純利益を修正しております。

売上高は、
セメント事業での国内販売数量減少を見込んだことなどから
58億円減の2,238億円としております。

営業利益についても、
セメント事業での販売数量減少の影響などから
27億円悪化の84億円としております。

当期純利益は、
営業利益の影響が大きく
25億円悪化の78億円としております。
なお、政策保有株式の売却影響は年初予想並みで織り込んでおります。

3. 2024年度 セメント営業利益増減内訳（対年初予想）



2024年度のセメント営業利益について

年初の35億円の予想から28億円悪化し、今回の予想は7億円にとどまる見込みです。

これは販売・生産数量減少の影響が大きく、対年初で21億円の悪化を見込んでおります。

加えて、その他において対年初で13億円悪化していますが、販売・生産数量減少に伴い前期石炭在庫影響が長引いた影響等によりコストも悪化する見込みであり、年初予想からの修正額が大きくなりました。

4. 補足資料 2024年度セグメント上下別売上/損益

単位：億円

		24年度			対前年比較		
		上期実績	下期予想	年間予想	上期	下期	年間
売上高	セメント	776	818	1,594	▲ 7	▲ 15	▲ 22
	鉱産品	88	91	179	15	18	33
	建材	119	130	249	13	19	32
	光電子	11	14	25	▲ 0	5	5
	新材料	73	78	151	▲ 33	▲ 3	▲ 36
	その他	19	21	40	▲ 0	2	2
	合計	1,086	1,152	2,238	▲ 12	25	13
営業利益	セメント	▲ 16.7	23.3	6.6	13.7	7.2	21.0
	鉱産品	16.2	16.7	32.9	▲ 0.1	1.5	1.5
	建材	7.8	9.6	17.4	1.9	0.3	2.3
	光電子	▲ 2.5	▲ 2.3	▲ 4.8	▲ 0.8	2.7	1.9
	新材料	9.8	6.7	16.5	▲ 8.9	▲ 3.6	▲ 12.4
	その他	7.5	7.8	15.3	▲ 0.9	▲ 0.4	▲ 1.3
	合計	22.8	61.2	84.0	4.4	7.1	11.5

4. 補足資料 資産負債の状況

単位：億円

	24/9末	24/3末	増減
現金及び預金	158	187	▲ 29
有形固定資産	1,889	1,845	44
投資有価証券	443	449	▲ 5
その他の資産	1,093	1,082	10
資産計	3,583	3,563	20

25/3末予想
145
1,945
396
1,090
3,576

有利子負債	863	795	68
その他の負債	817	800	17
負債計	1,680	1,595	85
純資産	1,903	1,968	▲ 65
負債・純資産計	3,583	3,563	20

858
790
1,648
1,928
3,576

4. 補足資料 キャッシュ・フローの状況

単位：億円

	24年度 中間	23年度 中間	増減	24年度 予想
税金等調整前当期(中間)純利益	19	66	▲ 47	105
減価償却費	107	101	6	226
債権・債務増減、法人税他	▲ 24	28	▲ 52	▲ 92
営業キャッシュ・フロー	102	195	▲ 93	239
固定資産取得	▲ 131	▲ 149	18	▲ 305
資産等売却	1	58	▲ 57	50
その他	1	▲ 3	4	2
投資キャッシュ・フロー	▲ 129	▲ 94	▲ 35	▲ 253
フリーキャッシュ・フロー	▲ 27	101	▲ 128	▲ 14
有利子負債増減	68	▲ 62	130	63
自己株式取得	▲ 50	0	▲ 50	▲ 50
配当金支払他	▲ 22	▲ 21	▲ 1	▲ 42
財務キャッシュ・フロー	▲ 4	▲ 83	79	▲ 29
現金及び現金同等物の増減	▲ 29	19	▲ 48	▲ 42

4. 補足資料 業績等の推移

		20年度	21年度	22年度	23年度	24予想
売上高	億円	2,393	1,842	2,047	2,225	2,238
営業利益	億円	166.3	68.8	▲ 85.6	72.5	84.0
経常利益	億円	176.4	98.3	▲ 78.5	84.8	83.0
親会社株主に帰属する当期純利益	億円	117.2	96.7	▲ 57.2	153.4	78.0
総資産	億円	3,297	3,311	3,566	3,563	3,576
有利子負債	億円	514	566	997	795	858
純資産	億円	2,058	2,032	1,846	1,968	1,928
総資本経常利益率 (ROA)	%	5.4	3.0	▲ 2.3	2.4	2.3
自己資本当期純利益率 (ROE)	%	5.9	4.8	▲ 3.0	8.1	4.1
投下資本利益率 (ROIC)	%	4.5	1.8	▲ 2.1	1.8	2.1
有利子負債/純資産 (D/E)	%	25	28	54	40	45
営業+投資キャッシュフロー (FCF)	億円	139	22	▲ 360	284	▲ 14
政策保有株式純資産比率	%	24.9	26.4	22.6	19.6	17.0

4. 補足資料 業績等の推移

		20年度	21年度	22年度	23年度	24予想
設備投資	億円	215	207	297	294	337
減価償却費	億円	188	194	202	217	225
研究開発費	億円	32	31	31	35	37
金融収支	億円	10	20	13	6	3
期末従業員数	人	3,065	3,068	2,896	2,886	—

将来に関する記述等についての注意事項

- ・本資料における将来の業績等は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものです。
- ・実際の業績等はさまざまなリスク要因や不確実な要素により、異なる可能性があります。

 住友大阪セメント株式会社